

令和5年度 学校関係者評価

1・本園の教育目標

- ・ 友だちとのふれあいを喜び、思いやりやさしさをもった豊かな子ども
- ・ 「ありがとう」「ごめんなさい」と素直に言える子ども
- ・ 物を大切にした身近な生き物を慈しむ子ども

2・本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・ 職員間の情報の共有・コミュニケーションを図り、保育者間の信頼関係を築く
- ・ 保育環境構成を重点的に行い、子どもが自発的に活用できるようにする

3・評価項目の取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	教職員間の連携 保育の質を高める	・ 園内研修を充実させ、保育の質の向上を図る ・ 伝達事項は職員全員に行き渡るようにし、決められた統一ルールの徹底、課題を積極的に出し合って改善を図った
2	保護者への対応	・ 連絡アプリ活用の徹底 ・ 信頼関係を深めるよう、コミュニケーションを図る
3	特別支援児への対応	・ 園内の研修を充実させ、保護者へ信頼関係を深め就学相談や放課後デイサービス利用に結びつけていく

4・総合的な評価結果

- ・ 体育に特化した講師を迎えることにより、園児の体力向上を目指し、運動遊びを重視してきたことにより、楽しみながら能力を高めることができた
- ・ 連絡アプリの活用で、保護者への連絡事項がうまく伝達できていないところがある

5・令和6年度の目標

- ・ 職員間の情報の共有・コミュニケーションを図り、保育者間の信頼関係を築く
- ・ 連絡アプリを活用し保護者への情報伝達を充実させる

6・取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
教職員間の連携により 保育の質を高める	・ 職務分掌細分化の徹底、役割分担を明確化する ・ 職員間の情報共有、担任から保育補助職員まで伝達の徹底 ・ 職員、保護者との信頼関係を深める

7・学校関係者の評価

- ・ 職員自身の意識は相対的に向上しているように思える
- ・ 連絡アプリで保護者へ情報発信ばかりでなく、コミュニケーションを図り信頼関係を築けるよう効果的な改善が必要ではないか
- ・ ICTの導入により手間ばかりが増えるのでは意味がない、検討が必要